

平成27年1月20日

鹿児島市長 森 博幸 殿

鹿児島市事業評価監視委員会
委員長 平田 登基男



平成26年度鹿児島市事業評価監視委員会における審議結果について（報告）

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

付議された都市再生整備計画「原良地区都市再生整備計画」並びに社会資本総合整備計画「谷山地区における災害に強いまちづくりの推進」、「鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画」及び「鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画（防災）」の各事後評価原案について、詳細に審議を行った結果、いずれも妥当であるものと認める。

事業評価監視委員会が出された主な意見

都市再生整備計画「原良地区都市再生整備計画」

- ・計画目標を定量化する指標として「安全安心の満足度」を設定しているが、当該指標の達成度は、道路の整備状況に対する満足度をもって評価することとなっており、道路の整備対象になっていない地区においては、必然的に評価が低くなる傾向がうかがえることから、より適切な指標の設定や達成度の測定方法について検討されたい。
- ・整備区域内において、緑地が少ないという印象を受けることから、今後、まちづくりの推進に当たっては、緑化や景観など、快適で潤いのある住環境の形成にも十分に配慮されたい。
- ・指標の達成状況等の説明に当たっては、アンケートの調査項目や対象者数、回収率等に係る参考資料を添付するなど、説明方法をさらに工夫されたい。
- ・事業の実施過程において住民の意見を取り入れる仕組みをさらに充実されたい。

社会資本総合整備計画「谷山地区における災害に強いまちづくりの推進」

- ・特になし。

社会資本総合整備計画「鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画」

- ・特になし。

社会資本総合整備計画「鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画（防災）」

- ・特になし。